

# マッサージベッドお取扱いの注意事項

～ 安全のため、大切にお使いいただくため、必ずお守りください ～



## マッサージベッド本体

### ・耐荷重量を守りましょう。

⇒怪我、またはマッサージベッドが破損する可能性があります。

### ・マッサージベッドの端に座ったり、体重をかけたりしないようにしましょう。

(ノドオステオ・キネスポーツを除く)

⇒テーブルの安定を損ない、転倒して怪我をする可能性があります。

### ・強いアルコール(エタノールを含む)などの化学クリーナーや薬品で拭かないようにしましょう。

⇒表面のビニールレザーが傷む可能性があります。

### ・車の中やストーブの近くなど、極端に暑くなったり、寒くなったりする所には置かないようにしましょう。 また、ヒートマットなどの熱にベッドが長時間さらされないようにしましょう。

⇒マットや接着剤が変質したり、ビニールレザーや木部が日焼けしてしまう可能性があります。

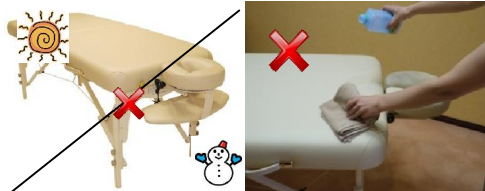
### ・持ち運びや保管の際はキャリーケースや袋に入れ、使用時はシーツやタオルを敷くようにしましょう。

(特にアーユルベータやテンブル式ロミロミ施術時はビニールシートなどを使用してオイルがマッサージベッドに付かないように注意しましょう。)

⇒マットの劣化や汚れの付着を防ぎ、傷や日焼けの防止になります。

### ・ベッドの表面レザーに、物を落としたり、重いものを長時間置いたりしないようにしましょう。

⇒マットや表面のビニールレザーが傷む可能性があります。



## ヘッドレスト

### ・耐荷重量は約 15 kgです。体重をかけたり、荷物を乗せたりしないようにしましょう。

⇒破損や怪我の原因となります。ヘッドレストは頭を乗せるものです。

### ・マッサージベッド本体に抜き差しするときは、レバーを緩めた状態にしましょう。

⇒破損や怪我の原因となります。

### ・レバーを回転しすぎないようにしましょう。

⇒破損の可能性があります。



## アームレスト・フットレスト

### ・耐荷重量は約 20 kgです。体重をかけたり、荷物を乗せたりしないようにしましょう。

⇒破損や怪我の原因となります。

アームレストは腕を置くためのもの、フットレストは脚を置くための物です。



Lavender Hill™

<http://lavenderhill-japan.com>